

令和7年度 洗心会総会 校長あいさつ

校長の米原です。今年度で4年目を迎えました。一年間、どうぞよろしく申し上げます。

私は赴任当初から、「ハッピー☆しらとり」というテーマを掲げて、保護者の皆様や教職員に伝えてきました。これは、しらとり支援学校が、子供たち・保護者の皆様・教職員にとって、安心して安全に居られる場所、楽しみや希望・目標を見つけて思い切り活動できる場所、信頼できる人や仲間がいる場所であることを目指すというものです。

引き続き、子供たちや保護者の皆様とともに「ハッピー☆しらとり」に向けた学校の運営と教育の推進に努めてまいります。皆様方には、本校の教育に対し、ご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

この機会に、今年度のしらとり支援学校について、お話をします。

まず、児童生徒数が、昨年度の275名から296名へと増加しました。学級数も昨年度より5学級増えて、69学級となりました。

これに伴い、教室が足りなくなりました。そこで、高等部で特別教室だった大きな部屋をパーティションで区切り、学級の教室として使えるようにしました。また、実習用の教室を整備して学級の教室として使ったり、教室を人数の少ない二つの学級で使ったりという対応もしています。そのような中ですが、学習のグループや場所を工夫して子供たちが学ぶ場所をしっかりと確保していきますので、ご理解とご協力をお願いします。

給食については、十分な栄養や多彩なメニューを確保してまいります。物価高騰の影響により、やむを得ず1食330円から350円に値上げさせていただきます。また、児童生徒の増加で、このままでは厨房の調理可能な食数の限界を超えてしまいます。子供たちに、おいしく出来立ての温かい給食の提供を継続するため、ご飯だけを外部に委託します。実際に食べてみると、おいしいご飯です。1学期の間、外部委託を試行し、来年度からは年間を通して外部に委託する方向で考えています。

通学バスについては、登校便で、利用者が多い岩瀬コースと下新町コースの2コースを、今年度から岩瀬・四方コース、岩瀬・下新町コース、富山駅北コースの3つのコース・バス3台に分けて運行しています。

地下重油タンク配管の異常が見つかってボイラーが使用できなくなり、ご心配をおかけしています。3学期は、寒さ対策へのご協力ありがとうございました。復旧は、1学期末となる見込みです。今後は、温かくなって教室等での学習に影響はありませんが、寄宿舎でお風呂等の利用ができず、ご迷惑をおかけして申し訳ありません。

明るい話もご紹介します。現在は砂利敷の大駐車場の全面舗装を今年度中に行います。災害時の避難経路や一時避難場所として安全に使えるようになるとともに、駐車場が利用しやすくなり、冬の除雪も効果的になると考えています。また、体育館の屋根と外壁の改修も行います。

昨年度はたくさんの寄付金をいただきました。匿名の方からいただいたお金を使って、体育館の大きなプロジェクターや集合教室のスクリーン、教室への壁掛けモニターなど、一人一台タブレット端末の効果を上げる設備を充実させることができました。また、全国知的障害特別支援学校PTA連合会と日本教職員組合からの能登半島地震の見舞金で、ポータブルバッテリーやファンヒーター、石油ストーブなど災害に備える備品を整備しました。以前に報道された特別支援学校体育館の空調整備については、本年度、どの体育館にどのような方法でエアコンをつけるかといった計画を作成する年となります。本校でも計画を基に、令和8年度以降に設置工事が行われる予定です。

最後に、昨年度末の3月31日にホームページにも掲載した、しらとり支援学校の教育が「目指す児童生徒像」と「しらとりスタッフポリシー（試案）」についてお話しします。（添付した資料をご覧ください。）

「目指す児童生徒像」は、私たち教職員と子供たち、保護者の皆様が一緒に成長に向けた学びに取り組むためのものです。子供たちにもわかりやすいよう、校訓を使いました。例えば、「明るく」は「自分らしく前向きにチャレンジする」という意味としてとらえ、「自分のなりたい姿を思い描き、目標に向かって学び続ける人」など目指していく姿を具体的に表しました。

一見、みんな同じ姿を目指すと思われるかもしれませんが、子供の思いや状況、保護者の方の願いは一人一人違います。「目指す児童生徒像」をもとにして、一人一人に合った目標や学習内容、支援の手立てなどを保護者の皆様と相談していけたらと思っています。

また、「目指す児童生徒像」に向かって指導・支援を行っていく際の、私達教職員の姿勢を表す「しらとりスタッフポリシー（試案）」を作成しました。例えば、先ほど例に挙げた目指す姿に対して、「児童生徒の「できる」「わかる」を引き出す環境づくりに努め、一人一人の「なりたい姿」を実現するためのチャレンジをサポートします。」というものです。試案とあるのは、私たち自身が実践して見直し、改善して定めたいと考えているからです。

このポリシーは、私達の子供たちや保護者の皆様への約束でもあります。保護者の皆様も、先生方の指導・支援がこのような姿勢となっているかどうかなど、気づかれたことなどがありましたら、校長・教頭・主任を含め誰にでもよいので、口頭・電話・連絡長・手紙等伝えやすい方法で学校にお伝えください。今後も、皆様からのご意見をいただきながら、教育を進めていきたいと思えます。1年間、どうぞ、よろしく願いいたします。

「目指す児童生徒像」と「しらとりスタッフポリシー（試案）」

校訓	目指す児童生徒像	しらとりスタッフポリシー（試案）	
<p>「明るく」</p> <p>自分らしく前向きにチャレンジする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のなりたい姿を思い描き、目標に向かって学び続ける人 ・自分で考え、自分で選び、自分で決めて、意思を伝える人 ・自分の好きなこと、得意なこと、やりたいことなど、夢中になれることを見つけ、楽しんだり、チャレンジしたりする人 	<p>わたしたち教職員は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人の社会人として、児童生徒の模範となるよう行動します。 ・専門性の向上に努め、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた学びを保障します。 ・一人一人の人権を尊重し、児童生徒の安心と安全を守ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の「できる」「わかる」を引き出す環境づくりに努め、一人一人の「なりたい姿」を実現するためのチャレンジをサポートします。 ・児童生徒が自分で考え、自分で選ぶ機会を積極的に設けるとともに、一人一人に応じた意思の伝え方を工夫します。 ・児童生徒の「好きなこと」「得意なこと」「やりたいこと」を一緒に見つけたり、一緒に楽しんだりします。
<p>「仲よく」</p> <p>自分を大切に人を大切に社会とつながる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の仕組みやルールを知り、学校や家庭、地域の一員として、自分の役割を果たそうとする人 ・自分や他者のことを理解しようと務め、自分や他者を大切にすること ・自分に合った方法で、安心して人や社会と関わる人 	<p>児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた学びを保障します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の人権を尊重し、児童生徒の安心と安全を守ります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒が自ら役割を果たす経験を積み重ねられるように学習活動を組み立て、一人一人のキャリア発達を支援します。 ・児童生徒をより深く理解し、多様性を尊重して一人一人の人格を大切にします。 ・児童生徒が安心できる学習環境を整え、一人一人に合った方法で人や社会と関わる機会を積極的に設けます。